



平成27年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月9日
東・名

上場会社名 オーエスジー株式会社 上場取引所
コード番号 6136 URL <http://www.osg-ir.com>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石川 則男
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 園部 幸司 (TEL) 0533-82-1113
四半期報告書提出予定日 平成27年7月14日 配当支払開始予定日 平成27年7月27日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年11月期第2四半期の連結業績(平成26年12月1日～平成27年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年11月期第2四半期	56,187	14.1	11,016	40.9	10,971	40.9	6,614	56.7
26年11月期第2四半期	49,236	18.6	7,818	50.2	7,787	26.0	4,221	28.0

(注) 包括利益 27年11月期第2四半期 9,728百万円(36.5%) 26年11月期第2四半期 7,124百万円(△42.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年11月期第2四半期	69.66	63.54
26年11月期第2四半期	44.46	40.55

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年11月期第2四半期	153,853	112,956	66.4
26年11月期	142,302	100,943	64.3

(参考) 自己資本 27年11月期第2四半期 102,111百万円 26年11月期 91,458百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年11月期	—	14.00	—	20.00	34.00
27年11月期	—	26.00	—	—	—
27年11月期(予想)	—	—	—	20.00	46.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

27年11月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 21円00銭 特別配当 5円00銭

3. 平成27年11月期の連結業績予想(平成26年12月1日～平成27年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	112,800	11.6	21,500	23.5	21,600	22.9	12,800	28.1	134.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、 除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年11月期2Q	95,955,226株	26年11月期	95,955,226株
27年11月期2Q	999,313株	26年11月期	997,617株
27年11月期2Q	94,956,835株	26年11月期2Q	94,959,952株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1.(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
 ・当社は四半期決算補足説明資料を作成しており、決算発表後一週間以内に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(5) 販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、引き続き緩やかな回復基調にて推移しました。米国は個人消費動向等に懸念材料もありますが、総じて堅調に推移しました。欧州はイギリス、ドイツ、フランス等主要国での消費を中心に緩やかな回復傾向を維持しました。中国は減速感を伴いつつも一定の成長を維持し、その他アジアの新興国も引き続き成長を持続しました。一方、国内においては消費増税以降、消費の低迷は続いています。堅調な輸出需要に支えられ回復基調を持続しました。

当社グループにおいても、海外需要が総じて堅調に推移するとともに国内も回復傾向を維持し、主要ユーザーである自動車関連産業、航空機産業からの実需に加え流通在庫の動きも堅調に推移しました。このような状況のもと、当社グループは販売網や物流拠点の拡充を図るとともに、超硬製品の生産能力の増強に努めてきました。売上高は主要製品全般にわたり増加し、また海外売上高比率は為替変動による換算の影響もあり58.3%（前年同期は53.3%）と増加しました。営業利益は、タップ等の増産効果による日本セグメントでの改善、米国をはじめとする在外子会社での業績向上に加えて為替に起因する輸出採算性の向上や換算の影響もあり前年同期と比較して増加しました。

以上の結果、売上高は561億8千7百万円（前年同期比14.1%増）、営業利益は110億1千6百万円（前年同期比40.9%増）、経常利益は109億7千1百万円（前年同期比40.9%増）、四半期純利益は66億1千4百万円（前年同期比56.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、現金及び預金、商品及び製品、機械装置及び運搬具（純額）等が増加したことにより、前連結会計年度末（以下、「前期末」という）と比較して115億5千1百万円増加し、1,538億5千3百万円となりました。

一方、負債は短期借入金等が増加しましたが、未払法人税等、長期借入金等が減少したことにより、前期末と比較して4億6千1百万円減少し、408億9千7百万円となりました。

また、純資産は利益剰余金、為替換算調整勘定等が増加したことにより、前期末と比較して120億1千3百万円増加し、1,129億5千6百万円となりました。この結果、自己資本比率は66.4%（前期末は64.3%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間における業績の実績及び事業を取り巻く環境等を勘案して再計算した結果、平成27年1月9日に発表した通期の業績予想を次のとおり修正します。

平成27年11月期 通期連結業績予想修正（平成26年12月1日～平成27年11月30日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	109,000	19,500	19,200	11,300
今回修正予想(B)	112,800	21,500	21,600	12,800
増減額(B-A)	3,800	2,000	2,400	1,500
増減率(%)	3.5	10.3	12.5	13.3
(参考) 前期実績 (平成26年11月期)	101,031	17,415	17,568	9,989

(参考) 1株当たり予想当期純利益 134円80銭

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

一部の連結子会社は、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(連結子会社の事業年度に関する事項の変更)

連結財務情報のより適正な開示を図るため、第1四半期連結会計期間より、OSG USA, INC. 等15社については、決算期を11月30日に変更し、OSG Royco, S.A. de C.V. 等16社については、連結決算日である11月30日に仮決算を行い連結する方法に変更しております。

これらの連結子会社の決算期変更等に伴う2カ月間の損益については、利益剰余金の増減として調整しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,547	24,156
受取手形及び売掛金	21,628	22,455
有価証券	1	1
商品及び製品	16,046	18,135
仕掛品	4,874	5,558
原材料及び貯蔵品	5,800	6,286
その他	4,770	4,548
貸倒引当金	△209	△203
流動資産合計	75,459	80,938
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	15,819	16,988
機械装置及び運搬具(純額)	22,716	25,019
土地	13,578	14,316
その他(純額)	4,076	4,602
有形固定資産合計	56,190	60,927
無形固定資産		
のれん	192	665
その他	1,109	1,002
無形固定資産合計	1,302	1,668
投資その他の資産		
投資有価証券	6,399	7,459
その他	3,267	3,166
貸倒引当金	△317	△306
投資その他の資産合計	9,349	10,319
固定資産合計	66,842	72,914
資産合計	142,302	153,853
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,159	4,420
短期借入金	3,934	5,145
1年内返済予定の長期借入金	523	514
未払法人税等	3,751	3,106
賞与引当金	232	363
役員賞与引当金	449	271
その他	9,185	9,091
流動負債合計	22,236	22,913

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年5月31日)
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	15,000	15,000
長期借入金	551	233
役員退職慰労引当金	45	48
退職給付に係る負債	261	323
その他	3,263	2,379
固定負債合計	19,122	17,983
負債合計		
	41,358	40,897
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,404	10,404
資本剰余金	12,051	12,051
利益剰余金	66,837	72,285
自己株式	△1,209	△1,213
株主資本合計	88,084	93,527
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,044	3,093
為替換算調整勘定	1,328	5,489
その他の包括利益累計額合計	3,373	8,583
少数株主持分	9,485	10,845
純資産合計	100,943	112,956
負債純資産合計	142,302	153,853

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年12月1日 至平成27年5月31日)
売上高	49,236	56,187
売上原価	29,115	31,324
売上総利益	20,120	24,862
販売費及び一般管理費	12,302	13,846
営業利益	7,818	11,016
営業外収益		
受取利息	87	125
受取配当金	26	28
為替差益	104	14
その他	350	411
営業外収益合計	569	580
営業外費用		
支払利息	147	66
売上割引	316	336
その他	136	223
営業外費用合計	600	625
経常利益	7,787	10,971
特別損失		
会員権評価損	6	—
関係会社出資金評価損	96	—
特別損失合計	102	—
税金等調整前四半期純利益	7,684	10,971
法人税、住民税及び事業税	2,834	3,661
法人税等調整額	△45	△137
法人税等合計	2,789	3,523
少数株主損益調整前四半期純利益	4,895	7,447
少数株主利益	673	833
四半期純利益	4,221	6,614

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年12月1日 至平成27年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,895	7,447
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△217	1,050
為替換算調整勘定	2,445	1,221
持分法適用会社に対する持分相当額	1	9
その他の包括利益合計	2,229	2,281
四半期包括利益	7,124	9,728
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,043	8,510
少数株主に係る四半期包括利益	1,081	1,217

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年12月1日 至平成27年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	7,684	10,971
減価償却費	3,326	3,681
のれん償却額	43	47
受取利息及び受取配当金	△114	△153
支払利息	147	66
持分法による投資損益(△は益)	1	△1
関係会社出資金評価損	96	—
売上債権の増減額(△は増加)	330	132
たな卸資産の増減額(△は増加)	634	△798
仕入債務の増減額(△は減少)	568	△328
未払費用の増減額(△は減少)	△4	△412
その他	△477	46
小計	12,237	13,250
利息及び配当金の受取額	136	156
利息の支払額	△146	△70
法人税等の支払額	△2,465	△4,528
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,761	8,808
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,430	△5,630
定期預金の払戻による収入	1,069	2,907
有形固定資産の取得による支出	△3,018	△5,402
有形固定資産の売却による収入	30	61
投資有価証券の取得による支出	△3	△88
子会社株式の取得による支出	△593	△455
その他	△440	△595
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,387	△9,204
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	142	727
長期借入金の返済による支出	△469	△327
長期未払金の返済による支出	—	△1,400
自己株式の取得による支出	△4	△3
配当金の支払額	△1,897	△1,893
少数株主への配当金の支払額	△110	△364
その他	0	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,338	△3,262
現金及び現金同等物に係る換算差額	383	54
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,419	△3,603
現金及び現金同等物の期首残高	16,803	21,474
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	182
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	—	2,204
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,223	20,257

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

第1四半期連結会計期間より、海外連結子会社全社の決算期を11月30日に変更した結果、期首の利益剰余金が844百万円増加しております。

また、第1四半期連結会計期間より、OSG BeLux S.A.等6社を重要性が増したこと及び従来持分法適用関連会社であったPRIMUS COATING, S.A. de C.V.の増資を引き受け子会社化したことにより連結の範囲に含めた結果、期首の利益剰余金が113百万円減少しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年12月1日至平成26年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	米州	欧州	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	23,344	8,616	4,933	12,341	49,236	—	49,236
セグメント間の内部 売上高又は振替高	7,430	79	14	777	8,302	△8,302	—
計	30,775	8,696	4,948	13,118	57,539	△8,302	49,236
セグメント利益	4,345	719	565	2,396	8,026	△208	7,818

(注)1 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年12月1日至平成27年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	米州	欧州	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	23,929	10,949	5,579	15,729	56,187	—	56,187
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,678	117	14	1,123	10,933	△10,933	—
計	33,608	11,066	5,593	16,852	67,120	△10,933	56,187
セグメント利益	5,711	1,701	677	3,543	11,633	△617	11,016

(注)1 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

第1四半期連結会計期間より、「欧州」セグメントにおいて、WEXO Präzisionswerkzeuge GmbH等4社を重要性が増したため連結の範囲に含めております。なお、当該事象によるのれんの増加額は529百万円であります。

(5) 販売の状況

(単位：百万円)

品 目 別		前第2四半期連結累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年12月1日 至平成27年5月31日)
切削工具	ねじ切り工具	16,662	19,266
	ミーリングカッター	11,041	13,059
	その他切削工具	11,432	12,968
	計	39,136	45,295
転造工具		4,427	5,016
測定工具		679	776
その他	機械	2,185	2,234
	その他	2,807	2,863
	計	4,993	5,098
合 計		49,236	56,187